

信州大学医学部附属病院 脳神経外科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2024年4月28日

「脳幹部海綿状血管奇形における手術アプローチ選択についての後方視的研究」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	6167
研究課題名	脳幹部海綿状血管奇形における手術アプローチ選択についての後方視的研究
所属(診療科等)	脳神経外科
研究責任者(職名)	堀内 哲吉(教授)
研究実施期間	医学部長による許可日～2025年3月31日
研究の意義、目的	本研究は、脳幹部海綿状血管奇形におけるより安全な手術方法を明らかにすることが目的です。脳幹部海綿状血管奇形は、脳神経外科手術治療において、難易度の高い手術であり定型手技は無いのが現状です。手術手技の解析を行い、より安全な脳神経外科手術につながることを目指しています。
対象となる患者さん	2014年4月1日から2025年3月31日の期間に当院において脳幹部海綿状血管奇形に対して手術治療を施行した方
利用する診療記録	年齢、性別、疾患名、臨床経過、既往歴、術前神経症状、術後神経症状、病変のサイズ/局在/性状など、術前後画像、選択した手術方法など
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、より安全な手術方法を明らかにします。
研究代表者	主任施設の名称:信州大学 研究責任者:堀内 哲吉
問い合わせ先	堀内 哲吉(脳神経外科・教授) 電話:0263-37-2689

診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学

術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報を利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。